

とくしまSDGsシンポジウム2023

キヨーエイ 消費者志向経営の取組み



株式会社キヨーエイ
すきとく市部部長 小出直史

会社概要

社名	株式会社キヨーエイ
所在地	本社 徳島市川内町加賀須野463番地15
設立	1958年（昭和33年）7月24日
資本金	48,000千円
代表者	代表取締役社長 埴渕 恒平
事業内容	総合小売業
店舗数	40店舗（スーパーマーケット28店舗・専門店12店舗）
従業員数	1,813人（うち役員・正社員352名 / 2022年2月末）
売上高	【単 体】 330億円（2022年2月末） 【グループ】 379億円（2022年2月末）
グループ会社	株式会社京屋サンティアー 株式会社寶積運輸 株式会社共通開発 有限会社徳栄興産

キヨーエイ 店舗紹介



スーパーマーケット
28店舗



ファミリーファッション
3店舗



ドラッグストア
1店舗



シューズショップ
チャップリン
2店舗+EC



ダイソー (FC)
6店舗

キヨーエイの消費者志向自主宣言

理念

地域社会の衣・食・住を守り
より文化的で豊かな生活をお客様に提供し
生産者、お取引様とともに
お客様の地域社会の発展に貢献することです。

消費者志向自主宣言活動

フードバンク



ムダに捨てられている食品がある。
生活に困っている方々がいる。
食品ロス削減と生活困窮者を支援する為に
フードバンク及びフードバンクポストを始めました。



はっぴいエコプラザ



社会福祉法人団体と連携し、資源ごみの
回収をおこなっています。
障がい者の就労支援と環境保全促進の為に
支援しています。



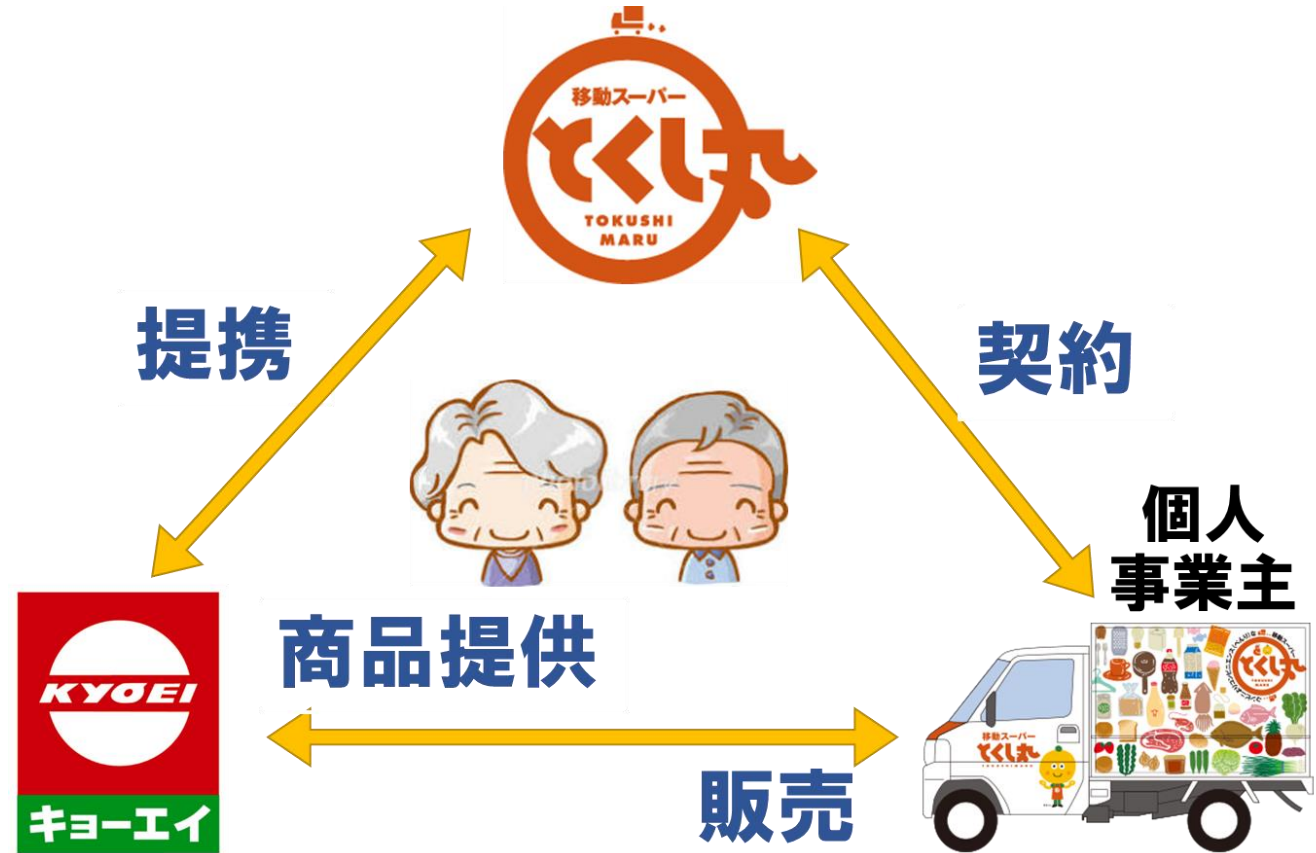
消費者志向自主宣言活動

とくし丸



近くに店舗があっても買物に行くことができない高齢の方や、近くに店舗がなくて買物ができない方等の「買物難民」に軽トラックでお家の前までお届けする移動スーパーです。商品を売るだけではなく、御用聞き役の役割も行っており、地域の「見守り隊」として重要な役割を担っています。

全都道府県で操業中
全国 1111台 キョーエイ 29台
月間流通金額 <22億2900万円>
2023年2月現在



すきとく市! インショップ型産直市

農家さんが丹精込めて作った農産物を自分たちで値段を付け、
自分たちで販売する量を決め、どこにでも出荷できる、現代版の楽市楽座



契約生産者 約2,000名

「地産地消」から「地産他消」へ



【展開店舗数】

キヨーエイ	28店舗
関西加盟企業7社	125店舗
合計	153店舗



キヨーエイ すきとく市売場



関西企業様 すきとく市売場

お客様、生産者、加盟SMのそれぞれに
メリットのある「三方良し」の事業です。

お客様

当日朝収穫した商品が翌日朝には店舗に並ぶので**鮮度抜群**
中間流通コストがなく生産者自身が値段決定しているので**お値打価格**
色々な商品が**豊富に品揃え**されているので売場での選ぶ楽しさがある
生産者の顔が見えるので**安心安全**

生産者

少量ロットでの販売可能
こだわりのアピールができる
販路拡大による収入UP

加盟SM様

競合企業との差別化。
設置場所、レイアウト制約なし。
自動的に納品があり発注不要

すきとく市! 配送の仕組み



生産者

朝収穫

夕方までに出荷



徳島県内集荷場

昼から集荷

夕方引き取り



北島田集荷場

各集荷場へと出荷

された荷物が集合し

夜に関西行出発

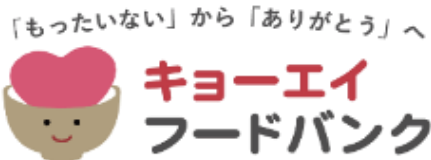


各店舗

朝納品

開店までに陳列

キヨーエイのSDGsの取り組み



奨学金制度
食育イベント



リサイクル
ステーション



ソーラーパネル



災害応援



苗木無料配布



外国人技能実習



徳島と共に生きる



キョーエイ ネットスーパー
キョークル

むぎとく市!

移動スーパー
とくしま
TOKUSHIMARU

はっぴいエコプラザ

「もったいない」から「ありがとう」へ
キョーエイ
フードバンク

人口減＋高齢化が進む中、企業としての役回りが変化

→主体的に地域に向き合い、社会の活性化に貢献し

地域にとってなくてはならない企業として皆様と共に歩んで参ります。



ご清聴ありがとうございました。